

○訓令第三號

明治二十一年一月十三日

郡區

陸軍召集條例第六十五條ニ據リ郡區役所ヨリ國庫金出納本所へ送付ノ召集旅費概算表欄外ニ五月十日調ハ第一次十一月十日調ハ第二次ノ三字朱書スヘシ但客年十一月十日調ニシテ既ニ送付ノ分ハ追報スヘシ

○縣令第十一號

明治二十一年二月四日

道路橋梁河川堤防樋管等ノ費用支出方法明治二十一年度ヨリ更正スルコト左ノ如シ第一條 左ニ掲クル道路橋梁運河々川堤防ニ係ル費用ハ地方稅ノ支辨トシ其他ノ道路橋梁堤防樋管等ハ總テ關係區町村費ノ支辨トス

- 一 國道 一 縣道 一 國縣道ノ橋梁
 - 一 松島灣船路 一 北上運河 一 東名運河
 - 一 貞山堀 一 北上川 一 阿武隈川
 - 一 鳴瀬川 一 追川 一 江合川
 - 一 一追川 一 二追川 一 三追川
 - 一 名取川 一 廣瀬川 一 白石川
 - 一 七北田川 一 松川 一 海岸堤防
- 第二條 左ニ掲クル河川堤防ニ係ル費用ハ工費總額ノ五分以内ヲ地方稅ヨリ補助ス

廿二年(一) 三月(二) 本令中(三) 追加(四) 除テ

ヘシ

但天災時變等ノ爲メ臨時ニ要スル費用ハ此限ニ非ラス

- 一 吉田川 一 高城川 一 眞野川
- 一 二股川 一 夏川 一 大川
- 一 津谷川 一 小川 一 長崎川
- 一 多田川

第三條 第一條ノ運河々川及海岸堤防ニ屬スル樋管ノ費用ハ工費總額二分以下ヲ地方稅ヨリ補助スヘシ

○訓令第九號

明治二十一年二月四日

郡區縣立學校書籍館

地方稅所屬物品管理規則ヲ定ムルコト左ノ如シ但明治二十一年四月一日ヨリ施行ス

- 地方稅所屬物品管理規則
- 第一條 地方稅所屬ノ物品ハ所管長之ヲ管理スルモノトス
 - 第二條 所管長トハ地方稅收入支出規則ニ於テ定メタル當該官チ云フ
 - 第三條 物品ヲ類別シテ備品消耗品ノ二種トス又備品チ分子テ供用備品(職員一般ニ使用スルモノヲ云フ)各自用備品(職員各自專用スルモノヲ云フ)ノ二類トス
 - 第四條 物品ハ總テ會計主任之ヲ保管スルモノトス
- 但各自備用品ハ其專用者之ヲ保管スヘシ

○會計

第五條 共用備品中一課若クハ一係ニ亙ルモノハ所管長便宜保管者ヲ定ムルヲ得

第六條 物品ノ科目ハ左表ニ據ルヘシ

第七條 備品保存ノ修理期限ノ成規ナキモノハ破損ノ實況ニ依リ所管長之ヲ處分スヘシ

第八條 備品ノ保存又ハ修理期限ヲ經過シタルモノアルトキハ會計主任之ヲ審査シ
所管長ノ指揮ヲ受クヘシ

第九條 物品保管者ニ於テ備品ノ交換及修理ヲ要スルトキハ其理由ヲ證明シテ之ヲ
所管長ニ請求スヘシ

第十條 所管長ハ物品管理上左ノ帳簿ヲ備置クヘシ

一 第一類 備品原簿
本簿ハ共用備品ヲ目毎ニ分類登記ス

二 第二類 備品原簿
本簿ハ各自用備品ヲ目毎ニ分類登記ス

三 備品受渡簿
本簿ハ備品ノ受渡ヲ登記ス

四 消耗品受渡簿
本簿ハ消耗品ノ受渡ヲ登記ス

第十一條 前條ノ帳簿ヲ變更シ又ハ補助簿ヲ設ケントスルハ其事由ヲ具シ縣廳ノ

承認ヲ受クヘシ

第十二條 物品ヲ交付スルルハ會計主任其帳簿ニ登記シ受領者ニ署名捺印セシムヘシ但轉送等ニ依リ物品ヲ返納シタルルハ其事由ヲ帳簿ニ記入スヘシ

第十三條 第一二類ノ備品原簿ハ永年之ヲ保存スヘシ

第十四條 此規則ハ備荒儲蓄金所屬物品ノ管理法ニモ亦之ヲ適用ス

物品科目表

款	項	目	備
	器具器械		
	椅子類	各種ノ腰掛等修繕共	
	卓類	各種ノ机簿記臺等全上	
	箱類	書籍、文箱、長持、戸棚、文庫、鉄函、葛籠等	
	桶類	水桶、鹽、釣瓶、手桶等	
室内備品		窓掛、机掛、時計、暖爐、火鉢、煙草盆、帽子掛等	

消耗品	筆紙墨	常用紙	蠟紙、美濃紙、半紙、厚紙、表紙、洋紙
	封袋	筆類	毛筆、鉄筆、鉛筆、石筆
	墨類	印肉	朱墨、墨汁、繪ノ具等
室内消品	薪炭類	油類	薪炭、石炭、褐炭
	飲用品	藥品	茶ノ類
	雜用品		樟腦、石炭酸等ノ類
			蠟燭、生獸、封臘、摺付木等ノ類

通信切手	郵便切手	電信切手
------	------	------

○訓令第十七號

明治二十一年三月十日

郡區町村

明治二十年(二月)訓令第八號小學校職員俸給表中第一項ヲ更正スルコト左ノ如シ

一 某科教授ノ訓導俸給ハ三科以上ノ教員免狀ヲ有スルモノハ拾貳圓以下二科若ク

ハ一科ノ教員免狀ヲ有スルモノハ拾圓以下トス

但英語科、農業科、商業科、手工科、數學科ノ教員免狀ヲ有スルモノハ本項ノ限リニアラス

○訓令第二十一號

明治二十一年三月三十一日

郡區

歲入歲出納規則ニ據リ發行スル歲入徵稅令書納額告知書若シクハ歲出支拂案内書等ニ目ノミヲ誤記シタル場合ニ於テハ來ル二十一年四月以降其訂正方ヲ金庫ニ請求スルニ不及義ト心得ヘシ

但歲入歲出報告書ハ從前ノ手續ニ據リ訂正スヘシ

○訓令第五十六號

明治二十一年六月二十九日

郡區

所得稅調查費支給方ヲ定ムルヲ左ノ如シ

○會計

第一條 所得稅調查委員ノ手當ハ日常金壹圓五拾錢トス
第二條 所得稅調查委員ノ旅費ハ往返共一里ニ付車馬賃金六錢トス但片道一里未滿ノモノハ總テ支給セス

第三條 所得稅調查委員會ニ要スル筆紙墨ハ現品ヲ以テ之ヲ支給スルモノトス
第四條 所得稅調查費ハ收稅長ヨリ交付セシムヘキヲ以テ其額内之ヲ支給セシメ決算仕譯書ヲ製シ正當領收證ヲ添差出スヘシ

○訓令第五十九號 明治二十一年七月七日 郡區
歲入豫算決算調理順序書式歲入歲出納規則書式地方稅收入規則中第八號第十二號第十三號第十四號書式ニ依リ調製スル諸書表類料紙ノ儀自今厚質美濃紙(便宜礬砂引ヲ用ユルモ妨ケナシ)ヲ使用スヘシ
但西洋紙へ印刷セシ殘余ノ分ハ便宜使用スルモ差支ナシ

○訓令第六十七號 明治二十一年八月十八日 郡區町村
地方稅又ハ區町村費ノ支辨ニ係ル堤塘使用料及道路並木敷賃渡料其他全上ノ並木及堤塘道路用惡水路土居敷等ニ屬スル竹木拂代金ハ左項ニ準シ取扱フヘシ
但本文ニ抵觸セシ從前ノ達指令等ハ取消ス
一 修繕費ノ全部ヲ地方稅ヨリ支辨スルケ所ノ收入ハ地方稅へ其區町村費ヨリ支辨スルケ所ノ收入ハ區町村費へ毎年度ニ於テ編入スヘシ

一 修繕ハ區町村費ノ主擔ニシテ地方稅ノ補助ニ係ルケ所ノ收入ハ區町村費へ編入スヘシ
一 地方稅ト區町村費ト年々修繕負擔ヲ異ニスルケ所ノ收入ハ該年度負擔ノ方ニ編入ス可シ

一 區町村費ノ支辨ニ係ル堤塘道路用惡水路土居敷修繕費及並木植續及保護費ハ區町村費中土木費ヨリ支出ス可シ

○訓令第七十二號 明治二十一年九月十三日 郡區
明治十五年(三月)丙第十七號達民有地電信柱敷地手當明細表ハ其年一月ヨリ十二月迄ノ分翌年一月三十一日限り差出ス可シ

○訓令第七十四號 明治二十一年九月十九日
小學校教員旅費額表中小學校教員縣内旅費日常金五拾錢ヲ四拾五錢ニ全授業生縣外車馬賃八錢ヲ七錢ニ縣内郡内車馬賃六錢ヲ五錢ニ改メ明治二十一年十月一日ヨリ施行ス

○訓令第七十八號 明治二十一年十一月六日 郡區
本年(十一月)訓令第七十七號登記印紙料ハ明治十九年(三月)乙第十一號達歲入歲出納規則第二十七條ニ據リ取扱主任官ヨリ所在地金庫へ納付シ金庫領收ヲ證シタル納付書ハ縣廳ニ送付スヘシ

○縣令第十六號

明治二十二年三月十九日

市町村立小學校經費收支規則左ノ通之ヲ定メ本年四月一日ヨリ施行ス

但明治十九年(八月)縣令第九號全二十年(二月)縣令第二十一號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第一條 小學校及小學簡易科經費ノ收支豫算ハ會計年度毎ニ市參事會町村長ニ於テ市町村會ノ議決ヲ經知事(町村長ハ郡長ヲ經)ニ報告スヘシ

第二條 高等小學校ノ授業料ハ一人一ヶ月金壹圓五拾錢以內尋常小學校ノ授業料ハ一人一ヶ月金壹圓以內トス其額及徵收方法ハ市町村會ノ議決ニ依リ之ヲ定ム可シ

第三條 小學校經費收支ノ精算ハ市參事會町村長ニ於テ市町村會ニ報告ノ上其年度後四ヶ月以內ニ知事(町村長ハ郡長ヲ經)ニ申報ス可シ

○縣令第十八號

明治二十二年三月十九日

市町村立小學校職員俸給額及給與規程左ノ通之ヲ定メ本年四月一日ヨリ施行ス

第一條 市町村立小學校職員月ノ俸額左ノ如シ

高等小學校

學校長

金五拾圓以下
金拾八圓以上

訓導

金四拾圓以下
金拾圓以上

尋常小學校

學校長

金三拾圓以下
金拾三圓以上

訓導

金貳拾圓以下
金六圓以上

小學簡易科

訓導

金拾五圓以下
金五圓以上

第二條 某學科教授ノ訓導俸給ハ三學科以上ノ教員免許狀ヲ有スルモノハ拾貳圓以下二學科若クハ一學科ノ教員免許狀ヲ有スルモノハ拾圓以下トス但英語科農業科商業科手工科數學科教員免許狀ヲ有スル者及尋常師範學校尋常中學校高等女學校教員免許狀ヲ有スル者ハ本條ノ限リニアラス

第三條 第一條ノ月俸最低額以下ヲ支給セントスルハ知事ノ許可ヲ受クヘシ

第四條 授業生月俸額左ノ如シ

高等小學校

授業生 金六圓以下
金三圓以上

尋常小學校

授業生 金四圓以下
金貳圓以上

○訓令第四十號

明治二十二年四月二日 郡

明治二十二年(三月)法律第九號國稅徵收法ニ掲グル收入官吏ハ從來徵稅事務ヲ擔任

○會計

七百九十七

廿三年(七月)縣令第三十九號ヲ以テ本令第三條ヲ削除シ第四條トス第三條トス

スル吏員ト心得其人名届出ツヘシ

○訓令第四十三號 明治二十二年四月八日 郡

土地臺帳帳本手數料明治二十一年(十一月)訓令第七十八號ニ準據整理ス可シ

○訓令第四十八號 明治二十二年四月十七日 郡

郡書記以下旅費額左ノ通更正シ來ル五月一日ヨリ施行ス

郡書記以下旅費額

官 級	縣 外		縣 内		并 郡 内		旅 費	
	瀛車賃	瀛船賃	車馬賃	日 當	瀛車賃	瀛船賃	車馬賃	日 當
郡 書 記	一哩每ニ	一海里每	一哩每ニ	一日每ニ	一哩每ニ	一海里每	一哩每ニ	一日每ニ
同 備 金	六 錢 金	六 錢 金	八 錢 金	七 拾 錢 金	六 錢 金	六 錢 金	六 錢 金	六 錢 金
	五 錢 金	五 錢 金	七 錢 金	五 拾 錢 金	五 錢 金	五 錢 金	五 錢 金	五 錢 金
								金 三 拾 錢

○訓令第四十九號

明治二十二年四月十八日

郡

本年(三月)大藏省令第五號國稅徵收法施行細則第十三條ニ依リ送附スヘキ收入報告書參照書類ハ國庫金出納所ヨリ税金ニ限り歲入金毎月報告表ヲ調製シ翌月七日以内ニ收入官吏へ送附スヘキ筈ニ付該報告書ヲ添付スル儀ト心得ヘシ

○縣令第七十七號

明治二十二年十二月二十八日

明治十三年ニ於テ衛生費トシテ御内庫ヨリ下賜セラレタル金員ハ明治二十二年内務省令第一號ニ據リ地方稅ノ所屬ト定メ縣會ノ議定ヲ經其管理方法ヲ定ムルコト左ノ如シ

衛生恩賜金管理方法

- 第一條 明治十三年ニ於テ御内庫ヨリ下賜セラレタル金千圓及其利子ハ衛生恩賜金ト稱シ地方稅ト經濟ヲ異ニシ虎列刺病豫防ノ費用ニ限り之ヲ支出スルモノトス
- 第二條 恩賜金ノ支出ヲ要スルトキハ縣會ノ議定ヲ經ヘキモノトス
- 第三條 衛生恩賜金ハ常ニ大藏省預金局又ハ國立銀行ニ預ケ入レ利殖スルモノトス
- 第四條 衛生恩賜金ハ每會計年度之ヲ豫算シ翌年度ニ於テ通常縣會ニ報告スルモノトス

○縣令第二十七號

明治二十三年五月七日

勸業資金管理方法常置委員ノ議決ヲ取り之ヲ定ムルコト左ノ如シ

勸業資金管理方法

- 第一條 明治二十三年勸令第六十六號ヲ以テ地方稅經濟ニ移サレタル本縣委託窮民授産資本金千六百九拾六圓三拾三錢貳厘ハ之ヲ勸業資金ト稱シ貯蓄スヘシ
- 第二條 前條金額中現金ハ大藏省預金局又ハ國立銀行ニ預入レテ利殖シ舊公債證書ハ其儘保存シ其償還金ハ資金ニ組入ル可シ

第三條 前條預ケ金ヨリ生スル利金ヲ支消スルトキハ縣會ノ議定ヲ經ヘシ
 ○訓令第二十九號 明治二十三年五月二十二日
 備荒儲蓄金借入方法縣會ノ議決ヲ取リ内務大藏兩大臣ノ認可ヲ經之ヲ定ムルコト左ノ如シ

備荒儲蓄金借入方法

第一條 明治二十二年度ニ於テ非常災害ノ爲メ臨時ニ土木費ヲ要シ借入ヲ爲ス金額ノ内金六萬圓ヲ備荒儲蓄金ヨリ借入ルモノトス
 第二條 借入金ノ利息ハ年六朱トス
 第三條 借入金ハ明治二十五年度ニ於テ之ヲ償還スヘシ
 ○訓令第十五號 明治二十三年五月二十二日 郡役所 縣立學校
 縣立病院 縣立書籍館

郡役所雇員及縣立學校病院書籍館吏員ノ俸給ハ本年大藏省令第十號判任官俸給支給細則ニ依リ之ヲ支給ス但日給雇員ハ左ノ二項ニ依ル
 一 日給雇員ノ俸給ハ現勤日數ニ依リ翌月二日之ヲ支給ス但支給ノ當日休日ナルトキハ順次繰上トス
 一 休日ハ其俸ヲ給シ病氣其他自己ノ爲メ出務セサル日ハ之ヲ給セス
 ○訓令第十六號 明治二十三年五月二十四日 郡役所

明治二十二年訓令第五十七號ニ依リ町村ノ歲入出豫算精算等ヲ報告スルトキハ左ノ諸表ヲ添付スヘシ

明治何年度町村稅戶別割課額表

町種 村名	賦課戶數	賦課セサル戶數	本稅何圓以上		本稅何拾錢		一戶平均	最多額	最寡額
			課率	實圓	以上	以上			
何町									
何村									
何村									

一本表課率ハ每等級稅率ノ異ナル毎ニ之ヲ區別シテ記載スヘシ

明治何年度町村稅課額表

○會計

町村名	種別	地價割			營業割			別割				
		地租額	地租割	圓當金額	營業稅	圓當金額	課賦額	課賦割	課賦額	課賦割		
何町												
何村												
何村												

一營業割ハ各種其課率ヲ異ニシテ賦課シタル片ハ科目毎ニ其課率ヲ記載スヘシ
 一一町村内一部撥當ノ費用ニシテ特別ニ課稅シ又ハ町村稅中其準率ヲ高クシ徵收シタルモノアル片ハ本表ニ倣ヒ其一部毎ノ課額表ヲ添付スヘシ
 一戸別割ノ均一稅率ニ據ラス不均率ヲ以テ賦課シタル町村アル片ハ次表ニ據リ調製添付スヘシ

明治何年度組合町村費各町村負擔內譯表

○ハ朱書

町村名	何町		何村		計	町村外何ヶ村組合何堰費	何町外何ヶ村組合高等小學校費	何々	何々	何々	計
	豫前	豫前	豫前	豫前							
何町											
何村											
何村											
何村											
計											

○訓令第十八號 明治二十三年七月五日 郡市役所 町村役場
 市町村土木補助費ニ係ル工事ハ明治二十二年度以後精算帳ヲ要セス別紙書式ニ準シ毎年四月三十日限り前年度ノ工費決算報告書ヲ差出ス可シ但明治二十二年度報告書ハ本月三十一日限リトス
 明治何年度市町村付通常(臨時)土木補助費決算報告書

何川ノ部

何川 金 金 郡町村名 町地方 費稅

○會計

何川通字何々 何々所	金	郡町村名	町地 村方 費稅	諸色代	通計	金	郡町村名	町地 村方 費稅	諸色代	職工賃	人夫賃	内金	金	何川	金
	金														
榎管ノ部															
金	金	金	金	金	金	金	金	金	金	金	金	金	金	金	金

(河川ノ名稱ヲ異ニスルモノハ一川毎ニ小計ヲ附スヘシ)

何川	金	郡町村名	町地 村方 費稅	諸色代	通計	金	郡町村名	町地 村方 費稅	諸色代	職工賃	人夫賃	内金	金	何川	金
	金														
金	金	金	金	金	金	金	金	金	金	金	金	金	金	金	金

内金	職工賃	
金	人夫賃	
小計金	町地方費	税金
(内譯河川ニ全シ)		
通計	同上	

右之通相違無之候也

年月日

市町村長 姓名 名 印

(數町村組合工事ハ主管者署名)

宮城縣知事宛

○訓令第二十二號

明治二十三年九月十日

郡役所 縣立學校

郡書記以下及學校病院書籍館吏員ノ俸給支給定日本年九月ヨリ毎月二十二日(休日)

二十一日)トス

○訓令第二十四號

明治二十三年九月二十日

郡役所 縣立學校 書籍館 病院檢査所 驅使院

地方稅其他金穀物品ノ出納計算ニ關スル諸證書中ニ記載スル員數ニシテ「一」「二」「三」「十」「廿」「卅」ノ數字ハ自今「壹」「貳」「參」「拾」「貳拾」「參拾」ノ字體ヲ用ユヘシ

○縣令第十五號 明治二十四年一月二十二日

明治二十四年度備荒儲蓄金方法縣會ノ議定ヲ經内務大藏兩大臣ノ許可ヲ得左ノ通定ム

明治二十四年度備荒儲蓄金方法

明治二十四年度備荒儲蓄金方法ハ明治二十三年度備荒儲蓄金方法中第三條充ツルノ外ノ下米穀ヲ購入シノ六字ヲ加ヘ第四條從來ノ二字ヲ削ルノ外渾ヘテ該方法ニ據ル

○訓令第七號 明治二十四年二月六日 郡市役所

府縣稅徵收法第八條縣出納吏ノ事務ハ町村ニ屬スルモノハ郡長隨時徵收ノ市ニ屬スルモノハ市長ニ於テ取扱フヘシ

○訓令第十八號 明治二十四年三月二十日 郡市役所 縣立學校 病院 書籍館 產業講習所 町村役場

地方稅會計規則左ノ通定ム

第一章 總則

○會計

- 第一條 地方稅經濟ニ屬スル收入支出及財產物品ノ會計ハ總テ此規則ニ依ル
- 第二條 現金ハ總テ現金取扱人ヲ置キ之ヲ保管出納セシム
- 第三條 現金取扱人ノ位置區域ハ別ニ之ヲ定ム
- 第四條 收入支出ノ科目ハ第一號表ニ據ルヘシ
- 第五條 現金取扱人ニ於テ毎年度收入支出ニ屬スル現金ヲ出納スルノ期限ハ翌年度六月三十日限リトス
- 第六條 毎年度收入支出ニ屬スル事務ハ翌年度七月三十一日限リ之ヲ完結スルモノトス
- 第七條 收入中年度所屬ヲ豫定セサルモノハ其事實ノ生シタル日ノ屬スル年度ヲ以テ其所屬トス但雜收入中地所建物品賣却代ノ類ハ契約ヲナシタル日ノ屬スル年度ヲ以テ其所屬トス
- 第八條 支出ノ年度所屬ハ左ノ區分ニ依ル
 - 一 俸給給與手數料旅費ノ類ハ其支給スヘキ事實ノ生シタルトキノ屬スル年度
 - 二 土木建築費其他物件買入代ノ類ハ契約ヲ爲シタル日ノ屬スル年度但契約ノ數年ニ涉ルモノハ契約ニヨリ定メタル仕拂期日ヲ以テ區分スヘシ
 - 三 前二項ニ掲クル類別ニ入ラサル費用ハ總テ支出命令ヲ發シタル日ヲ以テ年度ノ所屬ヲ定ムヘシ

- 第九條 土木工事又ハ物件ノ賣買貸借ハ總テ公告シテ競争ニ付スルモノトス但左ノ場合ニ於テハ競争ニ付セス隨意ノ約定ニ依ルコトアルヘシ
 - 一 專賣ノ物品若クハ特別ノ技術家ニアラサレハ製造シ得ヘカラスル製造品ノ買入
 - 二 産出製造ノ場所ニ限リアル物品ヲ其生産製造者ヨリ直接ニ買入使用セサルヘカラスル場合
 - 三 市町村ニ受負ハシムル工事
 - 四 非常急劇ニシテ競争ニ付スル暇ナキノ工事又ハ物品ノ買入借入
 - 五 公告スルモ望人ナキ工事又ハ竣工上豫定金額ニ非常ノ増減ヲ生スヘキ性質ノ工事
 - 六 土地家屋ノ買入又ハ借入ヲ爲スニ當リ其位置又ハ構造等ニ限リアル場合
 - 七 金額百圓ヲ超ヘサル工事又ハ五拾圓ヲ超ヘサル物品ノ買入借入
 - 八 見積價格三拾圓ヲ超ヘサル物品ノ賣却
 - 九 地方稅ヲ以テ設立スル農工業場又ハ試験所ヨリ直接ニ其生産製造ノ物品ヲ買入及其製造物ノ賣却
 - 十 囚徒ヲ備役シ及囚徒ノ製造物品ヲ直接ニ買入又ハ其製造物品ノ賣却
- 第十條 郡役所警察署監獄署同支署縣立學校病院書籍館產婆講習所ニ屬スル收入支

出財產物品ノ會計ハ其長ニ賦金ノ收入ハ郡市長ニ分任ス
本條ニ據リ分任スルモノハ此規則ニ於テ所管長ト總稱ス

第十一條 地租割營業稅雜種稅戶數割徵收ノ科目豫算決算及其手續ハ別ニ定ムル所ニ據ル

第十二條 財產物品ノ管理諸工事請負等ニ關スル手續ハ別ニ定ムル所ニ據ル
第二章 豫算

第十三條 所管長ニ於テ每年度收入支出スヘキ豫算及支出月額ハ其年度ノ前ニ於テ知事之ヲ令達ス

第三章 收入

第十四條 雜收入及寄付金ノ類ヲ收入スルトキハ納人ニ對シ納額告知書ヲ發スヘシ但郡長ニ於テ町村長ヲシテ賦金ノ收入ヲ爲サシムルトキハ其町村長ニ對シ告知書ヲ發スヘシ

本條ノ告知書ハ徵稅令書ニ準シ之ヲ調製スヘシ

第十五條 所管長ハ左ニ掲グルモノニ限り直接ニ其現金ヲ收入スルコトヲ得但本條ニ依リ收入シタルモノハ翌日迄ニ其現金ヲ現金取扱人ニ送付スヘシ

- 一 藥價施術料及入院料
- 二 製作品拂下代金及囚人傭工錢ノ類

三 滯納處分ニ據リ收入スル手数料及處分費片
四 懲罰金ノ類

第十六條 現金取扱人ヲ置カサル地方ニアル所管長ハ諸收入ノ現金ヲ直接ニ收入スルコトヲ得但本條ニ據リ收入シタルモノハ毎月取纏メ仕繕書ヲ製シ翌月五日以内ニ縣廳ニ送納スヘシ

第十七條 郡長ハ主管ニ屬スル收入中町村長ヲシテ其收入ヲ爲サシメ又ハ納人ニ對シ發スル納額告知書ヲ町村長ニ送付シ其取纏メヲ爲サシムルコトヲ得

第十八條 町村長ニ於テ第十四條但書ノ告知書ヲ受ケ又ハ前條ニ據リ郡長ノ命令ヲ受ケ收入ヲ爲ス片ハ各納人ニ對シ納額告知書ヲ發スヘシ其告知書ハ徵稅傳令書ニ準シ之ヲ調製スヘシ

前條納人ニ對シ發スル告知書ヲ受ケタルトキハ之ヲ各納人ニ配付シ其取纏メヲ爲スヘシ

第十九條 町村長ニ於テ前條ニ據リ收入シ又ハ取纏タル金額ハ郡長ノ指定シタル期日マテニ之ヲ郡長ニ送納スヘシ

第二十條 本章ニ規定シタル收入ニ關シテハ第十六條ニ據リ收入スルモノヲ除ク外現金取扱人ノ現金收入手續其他所管長及現金取扱人諸報告等ハ總テ地租割營業稅雜種稅戶數割徵收手續ニ準據スヘシ

第二十一條 郡長ニ於テ縣廳直轄ニ係ル雜收入及寄附金等ノ收入命令ヲ受ケシルトキハ本章ニ據リ之レヲ收入スルコトヲ得

第四章 支出

第二十二條 現金ノ支出ヲ爲サントスルトキハ現金取扱人ニ對シ支出命令ヲ發スルモノトス

第二十三條 支出命令ハ支出ノ證據ニ必要ナル書類ニ基キ一節毎ニ之ヲ發スヘシ但現金前渡支出命令ハ一項毎ニ發スルコトヲ得

第二十四條 支出命令ハ正當ナル債主若クハ其代理人ノ爲ニスルニアラサレハ之ヲ發セサルモノトス但左ノ經費ニ限リ主任ノ官吏又ハ吏員ニ現金ノ支出ヲ爲サシムル爲メ常時又ハ臨時ニ現金前渡ノ支出命令ヲ發スルコトアルヘシ

一 現金取扱人ヲ置カサル地方ニアル官署ノ經費

二 測候所驅煤院及檢煤所ノ經費

三 運輸通信ノ不便ナル地方ニ於テ仕拂ヲナス經費

第二十五條 所管長ハ豫算ニ定メタル目的ノ外ニ定額ヲ使用シ又ハ款項ノ金額ヲ彼此流用スルコトヲ得ス

第二十六條 所管長ハ年度經過後ニ於テ其年度支出ニ屬スヘキ契約ヲ爲スコトヲ得ス

第二十七條 所管長ハ翌年度五月三十一日以後ニ於テ其年度ノ支出ニ屬スル命令ヲ發スルコトヲ得ス

第二十八條 所管長ハ支出月額及各節ノ豫算金額ヲ超過シテ支出命令ヲ發スルコトヲ得ス

第二十九條 所管長ニ於テ各目節ノ豫算金額ヲ彼此流用セントスルハ第二號書式ニ據リ知事ノ許可ヲ請フヘシ

第三十條 所管長ハ前條流用ノ許可ヲ得サル前ニ於テ豫算超過ノ支出ニ係ル契約ヲナスコトヲ得ス

第三十一條 所管長ニ於テ月額ノ變更ヲ要スルトキハ第三號書式ニ據リ知事ノ許可ヲ請フヘシ

第三十二條 所管長ハ契約ニ依リ工事ノ既濟部分又ハ物品ノ既納部分ニ對シ完濟前ニ代價ノ一部分ヲ支出セントスルトキハ其實情ヲ調査スルニアラサレハ其命令ヲ發スルコトヲ得ス

第三十三條 前條支出ヲ爲サントスルトキハ工事ノ既濟又ハ物品ノ既納トナリタル部分ニ對スル代價五分ノ四ヲ超ユヘカラス

第三十四條 所管長ハ旅費及在監人食費浴湯費雜費ニ限リ概算支出ノ命令ヲ發スルコトヲ得

- 第三十五條 支出命令ハ第四號書式ニ據リ調製シ之ヲ正當債主ニ交付シ領收證書ヲ徵シ同時ニ其案内ヲ現金取扱人ニ送付スヘシ
- 第三十六條 俸給給與文具料ノ類ニシテ科目ノ同一ナルモノヲ數人ノ債主ニ支出スルトキハ其總代人ニ對シ支出命令ヲ發スルコトヲ得但本條ノ場合ニ於テハ各債主ノ領收證書ヲ徵スルモノトス
- 第三十七條 現金前渡ノ支出シナサントスルトキハ左ノ區分ニ依リ其支出命令ヲ發スヘシ
 - 一 常時前渡ニ係ルモノハ每一ヶ月ノ費額ヲ豫定シテ支出命令ヲ發スヘシ
 - 二 隨時前渡ニ係ルモノハ所要ノ費額ヲ豫定シテ支出命令ヲ發スヘシ
- 現金前渡ノ支出命令ニハ前渡ヲ受クヘキ官吏又ハ吏員ノ資格氏名金額支出科目年度番號ヲ記載スヘシ
- 第三十八條 臨時現金前渡ヲナシタル場合ニ於テハ其官吏又ハ吏員ニ對シ前ニ渡シタル金額三分ノ二以上支出ノ證明アルニアラサレハ再ヒ支出命令ヲ發スルコトヲ得ス
- 第三十九條 支出命令ニ對スル現金支出期限ハ發付ノ日ヨリ二十日以内トス
- 第四十條 警察署長ハ囚人ノ護送及賄賂費ノ支出ヲ要スルトキハ第二十三條但書ニ準シ繰替支出ノ命令ヲ發スルコトヲ得

- 第四十一條 前條ニ依リ支出命令ヲ發シタルトキハ其時々仕譯書ヲ製シ證憑書類ヲ添ヘ其支出シタル金額ノ交付ヲ知事ニ請求スヘシ
- 第四十二條 縣廳直管ノ經費ヲ各地ニ於テ仕拂ハントスルトキハ債主所在接近ノ現金取扱人ニ第五號書式ノ支出命令ヲ送付シ同時ニ其領收證書用紙ヲ郡長ニ告知書ヲ債主ニ送付スヘシ
- 第四十三條 郡長ハ債主ヨリ前條經費交付ノ請求アルトキハ帳簿ニ其年月日債主ノ住所氏名金額ヲ記載シ之レニ債主ヲシテ捺印セシメタル上領收證書用紙ト告知書トヲ交換スヘシ
- 第四十四條 支出命令及前條領收證書ヲ持參シ現金交付ノ請求アルトキハ現金取扱人ハ其案内又ハ命令ニ照査ノ上其金額ヲ交付シ命令及案内ノ表面ニ渡濟年月日ヲ記入スヘシ
- 第四十五條 現金取扱人ハ左ノ場合ニ於テハ支出命令又ハ第四十三條ノ領收證書持參人ニ其事由ヲ告ケ支出ヲ停止スヘシ
 - 一 支出命令ノ案内又ハ第四十二條ノ支出命令到着セサルトキ
 - 二 支出命令ト其案内又ハ第四十三條ノ領收證書ト其支出命令符合セサルトキ
 - 三 支出命令又ハ第四十三條ノ領收證書汚損シ其案内又ハ命令ト照合シ難キトキ
 - 四 支出命令ノ日付後二十日ヲ過キタルトキ

第四十六條 左ノ場合ニ於テハ現金取扱人ハ其案内又ハ命令ヲ支出命令者ニ返付ス
ヘシ

一 支出命令案内又ハ第四十二條ノ支出命令ノ式ニ違フトキ

二 支出命令案内又ハ第四十二條ノ支出命令汚損シテ其要部ヲ明ニ認メ難キトキ

三 支出命令案内ノ金額縣廳令違フ月額ニ超過スルトキ

四 支出命令案内又ハ第四十二條ノ支出命令中支出期限ヲ經過シタルトキ

第四十七條 第四十五條第四十六條ノ場合ニ於テ現金取扱人ハ命令者ニ於テ其命令
又ハ案内ヲ訂正スルカ若クハ其命令ノ正當ナルコトヲ保證スルニアラサレハ其支
出ヲナスコトヲ得ス

第四十八條 誤拂過渡金ヲ返納セシムルトキハ第六號書式ニ依リ其返納人ニ對シ返
納告知書ヲ發シ返納人ヲシテ其現金ヲ現金取扱人ニ拂込マシムヘシ但告知書ハ翌
年度五月三十一日以後ニ於テ之ヲ發スルコトヲ得ス

第四十九條 現金取扱人ニ於テ前條ノ返納金ヲ受ケタルトキハ該告知書ニ領收ノ年
月日ヲ記入捺印シ別符ヲ領シ其他ハ返納人ニ還付シ告知書發付者ニ差出サシムヘ
シ

第五十條 告知書發付者ニ於テ前條ノ告知書ヲ受ケタルトキハ式ニ據リ捺印シ領收
證書ヲ返納人ニ交付シ其金額ハ豫算ニ戻入ヲナスヘシ

第五十一條 現金取扱人ハ毎月三回現金交付濟支出命令案内及領收證書返納告知書
ヲ取纏メ第七號書式ノ請求書ヲ添ヘ其月十一日二十一日翌月一日ニ縣廳ニ發送ス
ヘシ

第五章 決算

第五十二條 所管長ハ毎年度雜收入及寄付金等ノ收入決算表ヲ製シ其收入ヲ知事ニ

證明スヘシ其表式及證明期日ハ地租割營業稅雜種稅戶數割收入決算ニ準スヘシ

第五十三條 所管長ハ毎年度第八號書式ノ支出決算書ヲ調製シ翌年度六月五日以内

ニ其支出ヲ知事ニ證明スヘシ

第五十四條 所管長ハ毎月前條支出決算書ニ屬スル憑證書類ヲ整理シ第九號書式ノ
支出報告表ヲ添ヘ翌月五日以内ニ縣廳ニ發送スヘシ

但未精算ノモノアルトキハ第十號書式ノ未精算報告表科目訂正又ハ戻入金アル
トキハ第十一號書式ノ科目訂正及戻入金報告表ヲ添付スヘシ

第五十五條 現金前渡ヲ受ケタル官吏又ハ吏員ハ其支出ニ屬スル憑證書類ヲ整理シ

第十二號書式ノ支出報告書又ハ支出精算書ヲ添ヘ左ノ期限内ニ其支出ヲ知事ニ證
明スヘシ

一 通常時現金前渡ヲ受ケタル支出報告書ハ翌月五日以内

二 臨時現金前渡ヲ受ケタル支出精算書ハ仕拂ヲ了リタル日ヨリ三日以

第五十六條 常時現金前渡ヲ受ケタル官吏又ハ吏員ハ翌年度四月三十日迄ニ其支出
 ヲ完了シ現金ニ残余アルトキハ五月三日迄ニ之ヲ返納スヘシ
 附則
 第五十七條 此規則ハ明治二十四年度所屬ノ會計ヨリ施行ス
 第一號ノ一

地方稅雜收入科目表

款	項
雜收入	
	警察費雜入
	警察廳舍建築修繕費雜入
	土木費雜入
	市町村土木補助費雜入
	縣會議諸費雜入
	衛生及病院費雜入

	教育費雜入
	郡廳舍建築修繕費雜入
	郡吏員給料旅費及廳中諸費雜入
	教育費雜入
	諸證書及揭示諸費雜入
	勸業費雜入
	地方稅取扱費雜入
	縣廳舍建築修繕費雜入
	縣監獄費雜入
	縣監獄建築修繕費雜入
	衆議院議員選舉費雜入
	貸坐敷娼妓賦金
	過年度追徵金

前々年度ヨリ繰越金	地租割延納金
國庫下渡金	前々年度ヨリ繰越金
文部省下附手當金	國庫下渡金
集治監囚人費交付金	文部省下附手當金
他府縣在監人費回付金	集治監囚人費交付金
寄付金	他府縣在監人費回付金

第一號ノ二 地方稅支出科目表

款	項	目	節	解	疏
警察費		俸給			
		雜給			
		巡查俸給			
		雇俸給			
		區内旅費		巡查月額日當同出張旅費	
		縣内旅費			
		縣外旅費			
		雇給		給仕小使機關手水火夫醫師業体取締人 足并車馬雇賃	
		賞與		功勞賜金勉勵手當	
		給助金		退職給助傷病給助療治料祭祀料	

縣監獄建築修繕費	給與錢	工業費全上
建築費	他管拘禁費	
修繕費		
衆議院議員撰舉費	人名簿調製費	
豫備費		
借入金償還費		

○項ナキモノハ款ヲ項トス節ナキモノハ目ヲ節トス
 第二號書式 (用紙常用野紙)

明治何年度支出豫算流用稟申

計	何々	何々	何々	應費	計	何々	何々	雜給	支出科目	豫算高	豫算増	流用減	事由
									何々費 (項)	官署名			
													何々ニ依リ殘余ヲ生ス
													何々事由ニ依リ不足ヲ生ス
													何々ニ依リ殘余ヲ生ス
													何々ニ依リ殘余ヲ生ス

○會計

合計

右御許可相成度候也

年月日

知事宛

所管長氏

名印

第三號書式 (用紙常用野紙)

明治何年度支出月額史正稟申

官署名

支出年月

月額豫算

増

減

更正

事由

何年何月分

何々ノ事由ニヨリ不足ヲ生ス

何年何月分

何々ニヨリ殘余ヲ生ス

右御許可相成度候也

年月日

知事宛

所管長氏

名印

第四號書式

支出命令案内

乙第何號

某年度何々費

金 印主任

渡誰之何

支出命令本日發行ス

(知事)(所管長)氏名印

地方稅現金取扱人

何地出張所

明治何年何月何日

所管長 割印

會計

明治何年 何月何日	第何號	某年度何々費								
	<table border="1"> <tr> <td>金</td> <td>印主任</td> </tr> </table>		金	印主任						
金	印主任									
<p style="text-align: right;">何之誰渡</p> <p style="text-align: center;">地方稅現金取扱人</p> <p style="text-align: center;">何地出張所</p>										
<table border="1"> <tr> <td>支出之目的</td> <td></td> </tr> <tr> <td>何々買上代</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>			支出之目的		何々買上代					
支出之目的										
何々買上代										

所管長
割印

支出命令

甲第何號	某年度何々費								
<table border="1"> <tr> <td>金</td> <td>印主任</td> </tr> </table>		金	印主任						
金	印主任								
<p style="text-align: right;">何之誰渡</p> <p>本行ノ金額日付後廿日限此支出命令持參 人ニ現金相渡ス入シ</p> <p style="text-align: right;">(知事)(所管長)氏名印</p> <p style="text-align: right;">明治何年何月何日</p> <p style="text-align: center;">地方稅現金取扱人</p> <p style="text-align: center;">何地出張所</p>									
<table border="1"> <tr> <td>支出之目的</td> <td></td> </tr> <tr> <td>何々買上代</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>		支出之目的		何々買上代					
支出之目的									
何々買上代									

第五號書式

注意 受取人ニ於テ現金領收ノ際ハ其年月日ヲ記入署名捺印ノ上地方稅現金取扱人ニ差出スヘシ但
代書セシメタルトキハ代書人ナシテ署名捺印セシムヘシ
受取金額五圓以上ナルトキハ規則ニ據リ印紙ヲ貼用スヘシ

紙用書證收領	
第 何 號	郡市町村番地
受取人	何 之 誰
一 金	紙印
但何々費(事由ヲ詳記スヘシ)	
右領收候也	
明治何年何月何日	右受取人
知事宛	何 之 誰
印	印

支 出 命 令

第 何 號	郡市町村番地
受取人	何 之 誰
一 金	主任印
但何年度何々費	
右金額日附後二十日限り地方稅會計規則ニ於テ規定シタル領收證書持參人 ニ對シ現金相渡スヘシ	
明治何年何月何日	知事氏名印
地方稅現金取扱人	
何地出張所	
印	割

○會計

告

第何號

告知書

一金

但何々費

知書

右金額本日ヨリ二十日以内此告知書携帶何郡役所へ請取方申出ラルヘシ

明治何年何月何日

宮城縣内務部

何郡何村何番地
之 誰 殿

割印

明治何年何月何日

第何號

受取人

郡市町村番地

何之誰

明治何年度
何々費

元符

六號書式 用紙寸法適宜

一金

主任印

但

何年何月何日某銀行へ現金交附ス

第何號

明治何年何月何日

返納人

何

某

明治何年度

何々費

一金

但

返納期限明治何年何月何日限

返納告知書

價

第何號

明治何年度

何費

返納人

何

某

所管長
割印

明治何年何月何日領收

現金取
扱人印

一金

但何々ニ依リ返納

右何年何月何日限リ地方稅現金取扱人何地出張所ニ拂込ムハシ

明治何年何月何日

(知事)所管長氏名印

第何號

返納人

何

某

所管長
割印

明治何年何月何日領收

現金取
扱人印

收證書

符別

一金

但何々費何々ニ依リ返納ノ分

右領收候也

明治何年何月何日

(知事)所管長氏名印

現金取扱
人割印

第何號

明治何年度

何費

返納人

何

某

明治何年何月何日領收

現金取
扱人印

一金

但

會計

第七號書式 用紙美濃十三行郵紙

明治何年度何年何月官署經費

(自何月何日 至何月何日) 支出金請求書

一金 何月分支出命令何百枚
一金 何月分支出命令何十枚

計金

內

金

何月分返納金別符何枚

金

何月分全上

計金

差引
金

現支出額

外

金

何年度經費支出未濟
何年度經費返納未濟

右御交附有之度候也

地方稅現金取扱人代理

何地出張某國立銀行役員

年月日

知事宛

氏

名

印

第八號書式(警察署監)ノ決算ハ十二號書式ニ準スヘシ

(獄支署)

明治何年度

何々々費

支出決算書

官署名

第九號書式ノ二 (警察署長監獄支署長ニ限リ此書式ヲ用ユヘシ)
明治何年度何月支出報告書

官 署 名

支出月額

前月々額殘高

何月分月額

何月分月額追加

返納告知書ニテ戻入

一金

一金

一金

一金

計金

支出命令

一金

支出高

内 際

金

何 費 (目)

内

金

何 費 (節)

金

何 費

金

何 費

内

金

何 費

金

何 費

一金

繰換支出高

一金

但囚人護送諸費

計金

概算支出高

月額殘

(監獄支署ニ限ル)

右及報告候也

一金

翌月へ送高

年月日

所管長氏名印

知事宛

○會計

第十二號書式ノ二(用紙常用野紙)(警察署長監獄支署長ニ限リ此書式ヲ用ユヘシ)
明治何年度官署經費何年何月中科目訂正及戻入金報告表

科目	目	事	由	科目訂正	
				増	減
科目訂正					
何々費					
俸給					
何々俸給	四月分	第何號支出報告表ノ内何々ニヨリ何々俸給へ訂正減			
何々俸給	四月分	同上ニヨリ訂正増			
廳費					
備品費	五月分	第何號支出報告表ノ内何々ニヨリ何科目何月へ訂正減			
消耗品費	六月分	同上ニヨリ増			
計					

科目	目	事	由	金額
旅費				
縣内旅費				
縣外旅費				
計				

年月日 所管長 氏 名 印
 第十二號書式ノ一(當時現金前渡ニ對スル支出報告書ハ此書式ニ據ルヘシ)
 明治何年度何年何月支出報告書
 官署 名
 現金
 前月ヨリ越高
 本月何日縣廳ヨリ受取
 本月何日何費過渡金戻入
 計金

○會計

○訓令第十九號 明治二十四年三月二十一日

地方稅現金取扱人事務規程左之通定ム

現金取扱人事務規程

第一條 現金取扱人ニ於テ現金ヲ出納スルノ時限ハ縣廳及各官署昇應時刻ヨリ退廳
後一時前トス但臨時至急ノ支出ヲ要スルトキ又ハ納期ニ際シ收納金輻湊スルトキハ
此限ニアラス

第二條 現金取扱人ニ於テ收納スル現金ハ納人ノ面前ニ於テ特査鑑定スヘシ但假造
改措ノ通貨ヲ發見シタルトキハ明治九年第五十七號布告ニ據ルヘシ

第三條 現金取扱人ハ縣廳及出納ニ關係アル各官署ニ事務取扱ニ用ユル印鑑ヲ差出
スヘシ

第四條 縣廳及各官署出納ニ關係アル官吏又ハ吏員ハ印鑑ハ現金取扱人ニ交付スヘ
シ

第五條 現金取扱人ハ現金收入濟ノ徵稅令書納付書告知書ノ別符送付書ノ副書ヲ各
年度各官署毎ニ區分シ一ヶ月分ヲ取纏メ帳簿上ノ收入額ニ對照シ合計ヲ付シ之ヲ
保存スヘシ

第六條 縣廳外各官署ノ經費支出月額ハ其年度ノ前ニ於テ縣廳ヨリ之レヲ令達スヘ
シ但増減スルトキハ其時々令達スヘシ

第七條 現金取扱人ニ於テ所管長ヨリ支出命令案内ヲ受ケタルトキハ縣廳令達ノ支
出月額ニ照査スヘシ

第八條 現金交付濟ノ支出命令及領收證書支出命令案内并現金領收濟ノ返納告知書
ヲ各年度各官署毎ニ區分シ帳簿上ノ支出額及戻入額ニ對照シ合計ヲ付シ支出命令
ハ現金取扱人ニ於テ之ヲ保存スヘシ

第九條 縣廳ニ於テ地方稅徵收手續第十五條ノ送納ヲ受ケタルトキハ現金領收ノ手
續ヲナスヘシ

第十條 縣廳ニ於テ地方稅會計規則第五十一條ノ請求ヲ受ケタルトキハ其現金交付
ノ手續ヲナスヘシ

第十一條 現金取扱人ハ現金收入簿現金支出簿ヲ備ヘ其出納ヲ登記スヘシ

第十二條 帳簿ハ每會計年度之ヲ調製シ其年度ニ屬スル收支ヲ決算シタルトキ之ヲ
完結スヘシ

第十三條 現金取扱人ハ別紙ノ書式ニ依リ毎年度收入金支出金決算書ヲ調製シ翌年
度七月五日以内ニ之ヲ縣廳ニ送付スヘシ

第十四條 前數條ニ規定シタル外現金保管出納ニ關スル手續順序ハ別ニ定メタル規
則命令ニ據ルヘシ

(用紙美濃十三行野紙)

明治何年度(官署名)收入金決算書

一金

地方税

但何年何月第何號ヨリ本年何月第何號迄ノ納金書ニテ送納濟ノ分
右之通相違無之候也

地方税現金取扱人代理

何地出張某國立銀行役員

年月日

氏名印

知事宛

(用紙美濃十三行野紙)

明治何年度(官署名)經費支出金決算書

一金

支出月額令違高

内

金

何月分

金

何月分

金

何月分追加

一金

支出金請求高

外

金

返納金ヲ以テ仕拂ノ分

右之通相違無之候也

地方税現金取扱人代理

何地出張某國立銀行役員

年月日

氏名印

知事宛

○訓令第二十號

明治二十四年三月二十日

郡市役所 縣立學校

病院 書籍館 産婆講

習所 町村役場

地方税現金取扱人ノ位置區域左ノ通定

地方税現金取扱人位置區域

位

置

區

域

縣

廳

内

仙臺市内

仙臺市

役所内

仙臺市内

仙臺市

大町

仙臺市内

○會計

柴田刈田郡役所内	柴田刈田郡各町村
伊具亘理郡役所内	伊具亘理郡各町村
名取郡役所内	名取郡各町村
宮城郡役所内	宮城郡各町村
黒川加美郡役所内	黒川加美郡各町村
志田玉造郡役所内	志田玉造郡各町村
遠田郡役所内	遠田郡各町村
栗原郡役所内	栗原郡各町村
登米郡役所内	登米郡各町村
桃生郡役所内	桃生郡各町村
牡鹿郡役所内	牡鹿郡各町村
本吉郡役所内	本吉郡各町村

○訓令第二十一號

明治二十四年三月二十日

郡市役所 縣立學校
病院 書籍館
産婆講習所 町村役場

備荒儲蓄金ノ會計ハ地方稅會計規則ヲ適用ス、

○訓令第二十二號 明治二十四年三月二十日

郡市役所 縣立學校
病院 書籍館
産婆講習所 町村役場

地方稅備荒儲蓄金現金取扱ハ第一國立銀行及第七十七國立銀行ニ之ヲ命シ各郡市役所ニ其代理人ヲ派遣セシム

○訓令第二十三號

明治二十四年三月三十日

郡役所 縣立學校
病院 書籍館

明治二十年(三月)訓令第三十三號地方稅支出規則第五號書式ノ仕拂切符調製濟ノ分ニ限リ明治二十四年(三月)訓令第十八號地方稅會計規則第四號書式ノ支出命令用紙ニ換用スルコトヲ得

○訓令第二十四號

明治二十四年三月卅一日

郡役所 縣立學校
病院 産婆講習所

書籍館 測候所

明治十一年(十一月)丙第十九號達及明治二十二年(三月)訓令第三十四號ハ本年三月三十一日限り廢止ス但宿直又ハ徹夜勤務ノ者ニ限り吏員ニハ食料金七錢小使給仕等ニハ全上五錢ヲ給與シ又特別用ノ文具ハ各廳ニ備ヘテ使用セシムルコトヲ得

明治二十年四月四日

郡市役所 縣立學校
病院 書籍館
産婆講習所

地方稅收支證憑書類整理規程左ノ通定ム

但明治二十年(四月)訓令第四十三號ヲ廢止ス

地方稅收支證憑書類整理規程

- 第一條 地方稅收入支出決算證明ニ關スル證憑書類ハ本規程ニ據リ整理スヘシ
- 第二條 收入決算ノ證憑書類トシテ提出スヘキモノ左ノ如シ
 - 一 競争入札ニ付シ不用物品等ヲ拂下ケタルモノハ當該主務者ノ證明書及落札以下三番札マテ
 - 二 隨意ノ約定ニ依リ拂下ケタルモノハ其拂受人ノ承諾書
 - 三 藥價及施術料其他患者ニ要スル物品拂下ノ類ハ其明細仕譯書

四 生産製造物品拂下ケノ類ハ其明細仕譯書

五 囚徒傭工錢及他府縣回付金ノ類ハ其明細仕譯書

六 滯納者財産公賣處分明細書

七 懲罰金ノ類ハ所管長ノ證明書

八 前各項ノ外必要ト認ムル書類

第三條 支出決算ノ證憑書類トシテ提出スヘキモノハ正當受取人ノ領收證書工事及物件ノ購買借入ニ關スル各種ノ契約書トス

第四條 支出ノ領收證書ハ總テ支出命令者又ハ現金前渡ヲ受ケタル官吏吏員ノ名宛ヲ以テ之ヲ徴スヘシ

第五條 俸給其他給與ニ屬スル支出ニシテ任免黜陟其他欠勤等ノ事故ニ依リ給額ニ異動ヲ生シタルモノアルトキハ其事由及年月日ヲ領收證書ニ付記スヘシ

第六條 報酬其他賞與等ニ屬スル事項ニシテ規程ノ給額アルモノハ領收證書ニ各其事由ヲ付記シ規程ノ給額ナキモノハ其事由ヲ確認シ得ヘキ書類ヲ添付スヘシ

第七條 旅費領收證書ニハ其用務及旅行ノ日數年月日里程宿泊場所等ヲ詳記セル明細書ヲ添付スヘシ但其證書又ハ概算支出ノ精算證書ニ本條ノ事項ヲ明記セルモノハ此限リニアラス

迂路ヲ經テ旅行セシモノ又ハ病氣滯在其他ノ事故ニ依リ公務外日數ヲ要シタルト

キ若クハ旅費ノ實費拂ヲナシタルトキハ領收證書又ハ明細書ニ所管長其事由ノ正
確ナルコトヲ保證スヘシ

第八條 物件購買ニ關スル證憑書ニハ每品ノ箇數斤量及單價ヲ掲記シ箇個ニ付價格
ヲ定メタルモノハ其數個ニ對スル價格ヲ示シ又割引ニ係ルモノアルトキハ其旨ヲ
付記スヘシ

物件購買ニ關スル領收證書ニハ財産臺帳又ハ物品出納簿ニ登記濟ノ年月日ヲ登記
スヘシ

第九條 止ヲ得サル事故ニ依リ正當受取人ノ領收證書ヲ得難キ場合ニ於テハ其事由
ヲ詳記セル當該主務者ノ仕拂證明書ヲ以テ領收證書ニ代ヘルコトヲ得

第十條 支出證憑書類ハ各節ニ區分編纂シ別紙書式ニ據リ其金員枚數ヲ表紙ニ記載
スヘシ但領收證書ニハ支出命令ノ番號ヲ付記シ概算支出ノ精算證書ニハ當初概算
支出ノ番號年月日ヲ付記スヘシ

第十一條 誤拂過渡ノ返納證書ハ該仕拂金額領收證書ノ次ニ編入スヘシ但所管長ニ
於テ既證明ニ係ル返納證書ハ別ニ整理送付スヘシ

第十二條 支出精算額中領收證書未到達ノトキハ其支出命令番號年月日科目金額受
取人ノ氏名等ヲ詳記シ之ヲ冊尾ニ編綴スヘシ但本條ノ證書所管長ニアリテハ翌月
以降到達シタルトキハ別ニ之ヲ整理シ其月ノ證書ト共ニ之ヲ送付スヘシ

第十三條 係給與賄料ノ類ノ領收證書ハ數名一紙ニ製スルコトヲ得

第十四條 證憑書類ノ文字ハ塗抹ヲ爲スヘカラス若シ誤脱等ノ爲メ訂正シタルトキ
ハ之レニ正當本人ノ證印ヲ捺セシムヘシ

第十五條 證憑書類ノ用紙ハ橫紙ヲ用ヰシムヘカラス事實止ヲ得サル場合ハ此限リ
ニアラス

(用紙常用野紙)

何年度何年何月分

何俵給

一金

證書何枚

官

署

名

(用紙常用野紙)

何年度何年何月分

何々旅費

一金

内

證書何枚

金

精算拂

金

概算拂

○會計

(用紙常用野紙)

何年度何年何月分

消耗品費

一金

内

金

金

證書何枚
證書未到達
官 署 名

(用紙常用野紙)

何年度消耗品費

精算證書未到達ノ内本月初達ノ分

一金

内

金

金

證書何枚
何月分
何月分
官 署 名

○訓令第三十號

明治二十四年五月十一日

郡市役所 町村役場

備荒儲蓄金取扱手續左ノ通り定ム

但從前ノ達命令等抵觸ノモノハ渾テ廢止ス

備荒儲蓄金取扱手續

第一條 米穀儲蓄倉庫ハ所屬地ノ郡長ニ於テ之ヲ管守スヘシ

但仙臺市鉄砲町倉庫ハ宮城郡長ニ於テ管守スヘシ

第二條 倉庫番人ハ毎倉庫一人トシ郡長ニ於テ撰任シ其旨報告スヘシ

但倉庫接近ノ地ニ住居スルモノニ限ル

第三條 倉庫ニ破損ヲ生シタルトキハ郡長ハ目論見帳ヲ製シ其修繕ヲ稟請シ其他事

故アルトキハ詳細報告スヘシ

第四條 倉庫ハ郡役所主任官ニ於テ町村吏員一名以上ノ立會ヲ得ルニアラサレハ之

ヲ開閉スルヲ得ス

但非常事故アルトキハ此限ニアラス

第五條 罹災救助ノ爲メ糶ノ倉出ヲ要スルトキハ郡長ヲシテ之ヲ取扱ハシムヘシ

第六條 糶ヲ購入スルトキハ郡長ヲシテ其準備ヲナサシメ縣廳主任官出張ノ上之ヲ

買ヒ入レ直チニ倉庫ニ納ムヘシ

買入糶ハ精良ノモノヲ撰ミ俵拵ハ四通り籠ニシテ一俵五斗入目方十四貫目以上ノ

○會計

モノトス

第七條 新舊穀詰替ノ爲メ一時貸下ヲナサントスルトキハ郡長ヲシテ準備ヲナサシメ縣廳主任官出張ノ上之ヲ處分スヘシ

第八條 前條一時糶ノ貸下ヲ許可スルトキハ相當ノ抵償ヲ出サシメ且二人以上ノ保證人ヲ立テシムヘシ

第九條 食料、小屋掛料、種穀料、農具料、ノ給與ヲ請願スルモノアルトキハ市町村長ニ於テ災害ノ景況被害ノ戸數等ヲ取調且第一號式ニ依リ身元取調表ヲ製シ(町村長ハ郡長ヲ經)具申スヘシ

但食料及種穀料給與出願ノトキハ其地下米相場並ニ種穀ノ相場ヲ取調具申書ニ添付スヘシ

第十條 地租ノ貸與補助ヲ請願スルモノアルトキハ市町村長ニ於テ災害ノ景況被害ノ反別等ヲ取調且第二號式ニ依リ被害取調表ヲ製シ(町村長ハ郡長ヲ經)具申スヘシ

第十一條 郡長ニ於テ前二條ノ具申書ヲ受ケタルトキハ審査ノ上意見ヲ副申スヘシ
第十二條 災害ノ模様ニ依リ焚出米ヲ給與スヘキ狀勢アルトキハ郡長ニ於テ其給與ノ取計ヲナスコトヲ得
但此場合ニ於テハ其旨急報スヘシ

第十三條 地租貸與返納年期ハ貸與ヲ受ケタル翌年度(會計年度)ヨリ起算ス

第十四條 地租貸與返付金ノ收入ハ郡市長ニ於テ取計フヘシ

第十六條 地租貸與金ヲ一時ニ返納スルモノアルトキハ郡市長ハ第三號式ニ依リ取調報告スヘシ

第十七條 地租貸與ヲ受ケタル者ニ於テ家資分産ヲ行ハル、トキハ町村長ハ郡長ニ郡市長ハ知事ニ報告スヘシ

第十八條 地租貸與ヲ受ケタルモノ及糶ノ貸與ヲ受ケタル者ニ於テ返期ヲ經過スルモ尙納メサルトキハ郡長ニ於テ其事由ヲ詳記シ其處分方ヲ稟請スヘシ

第十九條 地租貸與金ノ返納猶豫又ハ免除ヲ請フモノアルトキハ市町村長ニ於テ其事由ヲ取調貸與出願ノ手續ニ依リ上申スヘシ
第一號式

罹災者身元取調表

戸別割額	自作反別	家族員數	耕作ニ従事スル者	姓名
金何圓何錢	田何反 畑何畝	何人内 男何人 女何人 七十歳以上何人 十五歳以下何人	何人	何某
金、、、、	田、、、、	何人内 、、、、	、、、、	何某

○會計

計

右之通ニ候也

年月日

縣令宛

何郡區長印

○縣令第一號

明治十九年七月二十七日

縣令ハ奥羽日々新聞ヲ以テ公布シ公布ノ後七日ヲ以テ施行ノ期限ト爲ス。但公布ノ當日ヨリ施行セシムルコトヲ要シ又ハ特ニ施行ノ日ヲ掲ケタルモノハ此期限ニ依ラス

○訓令第九十二號

明治二十年十二月二十四日

郡區

郡區事務並ニ部内ノ景况別記項目並ニ概則ニ準シ自今毎年取調一月十日限り發送報告スヘシ

郡區事務並部内ノ景况報告項目

一 郡治

處理ノ概要事務ノ繁閑施行ノ難易等並ニ部内町村役場及町村會ノ狀況

一 土地戸口

地理及戸籍ニ關スル事項並ニ變換増減等ノ事由

一 兵事

廿三年訓令
第四號報告
期以テ報
告限改正

一 勸業

徵兵徵發ニ關スル事項並ニ應募志願ノ狀況一般民心ノ傾向等

殖産興業ニ關スル事項獎勵ノ手段施設ノ方針農商工漁等各業ノ概況並ニ勸業委員ニ關スル事項

一 土功

交通運輸ニ關スル事項ノ概要河川港灣道路橋梁等ノ修築並ニ土木委員ニ關スル事項

一 學事

文學教育ニ關スル事項生徒就學ノ狀況並ニ小學督業ニ關スル事項

一 衛生

一般ノ健全及傳染病豫防撲滅等ニ關スル事項並ニ郡區醫町村醫衛生委員ニ關スル事項

一 稅務

徵集檢査ノ概要納稅者ノ狀況等

一 會計

郡區經費及町村費管理ニ關スル事項

一 某事件

○雜

半期間ニ現ハレタル重要事件ノ頗未

一 雜款

文書ノ收發職員ノ異同等事務ノ狀況ヲ徴スヘキ諸件

一 郡區内景況

一般ノ民情文學宗教政治等ノ傾向並ニ農商工漁等各業者ノ情態

郡區事務並景況報告調査概則

一 本報告ハ郡治ノ成績並景況ヲ徴知スルヲ目的トナスヲ以テ其記述ハ詳細ナルヲ

厭ハス但シ行文ハ可成簡明ナルヲ要ス

一 項目掲グル所ノ外ト雖本報告ノ目的ニ於テ必要ト認ムル事項ハ猶之ヲ記載ス

一 既ニ報告ヲ經タルモノ若シクハ別ニ報告スヘキモノト雖本報ニ於テ猶其大要

ヲ記載スヘシ但事項ニヨリ緊要ノ關係アルモノハ何月幾日ノ何々報告ニ詳カナ

リ又ハ某報告ニ讓ル等ト附記スヘシ

一 事實ヲ表明スル爲メ統計ヲ掲クヘキモノハ表ヲ挿入スルモ妨ケナシ然レトモ大

抵統計ハ其總數ヲ舉グルニ止ムヘシ

○訓令第七十號

明治二十二年九月二十七日

郡市役所

收稅部出張所

縣令第六十三號船舶積量測度郡市長ヘ委任候ニ付測度ヲ要スル西洋形船舶及日本形大船鑑札下與ノ願書ヲ收稅部出張所ニ於テ受理シタル片ハ該願書ヲ直チニ郡長又ハ市長ヘ送附シ郡長又市長ニ於テ測度濟ノ上出張所ハ噸數又ハ石高ノ通報ヲ得テ鑑札下與ノ手續ヲナス可シ

○訓令第四號

明治二十三年二月二十六日

郡市役所

宮城縣報告例ヲ定ムルコト別冊ノ如シ

但二十二年(三月)訓令第二十五號及全年(四月)令第四十號ハ廢止ス(様式ハ略ス)

報告事項并期限

即報

一 難破船

十三年七月甲

第百十八號

一 天變地異ニ依リ人畜ノ死傷家屋

一 田園ノ破壞流失其他ノ異常

一 五戸以上ノ火災並ニ重要ノ關係アル家屋ノ火災

一 傳染病流行ノ徵候

二十年十月訓

令第二十九號

一 避病院吐瀉物汚穢物埋燒場設置

廿年十一月訓

令第八十一號

一 漁船

(交)第七表

一 水害調査

(土)第十表

○雜

廿三年訓令
第十九號
第十項ヲ削除ス

一 博覽會其他諸會ノ景況
一 産業ニ係ル郡別統計表
月報

十九年十二月訓示
第三千五百八十二號
廿二年六月農第
二二二八號照會

一 玄米相場

(商)第六表

每月十八日

一 某町米相場

(商)第七表

全三三

一 港灣出入船舶

(交)第十三表

全五日

一 農事報告

(農)第三十九表

每月末日

一 約束郵便物個數量目

(交)第十八表

每月十五日

半年報

一 下士兵員調

(戶)第十二表

七月十日

一 市邑物價

(商)第五表

全十日

一 農工諸儲蓄錢

(工)第廿三表

八月末日

一 土地所有者

(戶)第十五表

七月二十日

一 衆議院議員撰舉被撰舉權所有者

(官)第十表

全

一 市町村會議員撰舉被撰舉權所有者

(官)第十一表

全

二十三年訓令
第十七號
ヲ以テ削除ス

年報

一 郡市事務并ニ景況

二十年十二月訓令
第九十二號
一月十日

一 農商諸會社(一)(二)

(農)第四十二表

全

一 工業會社及製造所(一)(二)(三)

(工)第一表

全

一 西洋形造船所并造船員

(交)第六表

全二十日

一 船籍證書ヲ要セサル西洋形船舶

(交)第八表

全

一 船籍證書ヲ要セサル日本形船舶

(交)第十一表

全

一 船籍證書ヲ要セサル西洋形船舶新造撤賣員數

(交)第十九表

全

一 船籍證書ヲ要セサル日本形船舶新造撤賣員數

(交)第二十表

全

一 船長運轉手機關手及海員調

(交)第九表

全

一 縣會議員撰舉被撰舉權ヲ有スルモノ

(官)第六表

一月二十日

一 勤勉貯蓄ノ景況

(教)第四表

全

一 公立學校職員勤務年數別

(教)第五表

全

一 公立學校職員罷免者勤務年別

(教)第七表

全

一 新築又ハ増築ニ係ル校數及坪數

(教)第二十表

全

一 新築又ハ増築ニ係ル校數及坪數

(教)第二十表

全

廿三年訓令
第十八號
ヲ以テ追加ス

廿二年八月農第
二千八百卅六號照會

- 一 兵事組合費支出金額 (財)第五表 二十二年一月全
- 一 郡町村吏員及月俸 (官)第一表 訓令第六號 全
- 一 市吏員及月俸 (官)第二表 全
- 一 市町村吏員退隱料受領人員及金額 (官)第三表 全
- 一 民有地內電信柱敷地手當調 (交)第十七表 二十一年九月訓令第七十二號 全三十一日
- 一 戶口 (戶)第一表 二月十日
- 一 人口出入 (戶)第二表 全
- 一 本籍人ノ族別 (戶)第三表 全
- 一 本籍人ノ生年別人口 (戶)第四表 全
- 一 本籍出產死亡婚姻 (戶)第五表 全
- 一 就除籍送入籍及失踪 (戶)第六表 全
- 一 現住結婚者年齡對照 (戶)第七表 全
- 一 市街現住結婚者年齡 (戶)第八表 全
- 一 現住夫婦及結婚離婚 (戶)第九表 全
- 一 現住者出產 (戶)第十表 全
- 一 現住者死亡 (戶)第十一表 全
- 一 耕作及捕魚採獲戶數人員 (農)第十二表 全

- 一 自作及小作人 (農)第三表 全
- 一 驛ノ所在 (交)第一表 全
- 一 陸運營業者及用具 (交)第二表 全
- 一 各驛運賃定額 (交)第三表 全
- 一 學事統計 (教)第一表 全
- 一 市街小學校數及教授者生徒 (教)第二表 全
- 一 市街小學校教授者ノ類別 (教)第三表 全
- 一 市街小學校教授者ノ年齡及勤務年數 (教)第六表 全
- 一 市街學齡人ノ修學不修學及非學齡修學人 (教)第八表 全
- 一 公學費出納 (教)第十二表 全
- 一 市街公立小學校費ノ收入 (教)第十三表 全
- 一 公學費收入金內譯 (教)第十四表 全
- 一 市街公立小學校費ノ支出 (教)第十五表 全
- 一 公學資等差 (教)第十六表 全
- 一 公立小學一ヶ月授業料等差 (教)第十七表 全
- 一 公立小學校資產內譯 (教)第十八表 全
- 一 公學所有品及寄附品 (教)第十九表 全

二月十日

一 滯納所分(一)(二)	(財)第六表	全
一 諸稅不納者滯納處分人員	(財)第七表	全
一 公立學校及幼稚園職員並月俸	(官)第四表	全
一 市町村會	(官)第八表	全
一 各小學校生徒級別年齡	(教)第九表	全
一 市街小學校卒業生徒	(教)第十表	全
一 公立病院職員并月俸	(官)第五表	全
一 市街有無稅地及耕不耕地ノ面積	(戶)第十五表	三月二十日
一 氣候	(農)第一表	全
一 田畑自作地及小作地反別	(農)第四表	全
一 田畑作付及不作付反別	(農)第五表	全
一 大豆粟稗產額	(農)第十一表	全
一 黍蜀黍蕎麥產額	(農)第十二表	全
一 小豆蠶豆豌豆產額	(農)第十三表	全
一 甘藷馬鈴薯蘿蔔產額	(農)第十四表	全
一 甘蔗蘆粟葉烟草產額	(農)第十五表	全
一 實綿大麻苧麻產額	(農)第十六表	全

一 藍葉茶種圃產額	(農)第十七表	全
一 桑畑反別及養蠶家	(農)第十八表	全
一 茶畑反別及製茶家	(農)第十九表	全
一 民有山林	(農)第二十表	全
一 民林所有者及反別	(農)第二十一表	全
一 民有ノ伐木及損害	(農)第二十二表	全
一 牛數	(農)第二十三表	全
一 馬數	(農)第二十四表	全
一 豚數	(農)第二十五表	全
一 產牛馬及騾牛馬	(農)第二十六表	全
一 疫牛馬	(農)第二十七表	全
一 牧場	(農)第二十八表	全
一 牧場ノ増減	(農)第二十九表	全
一 牛馬相場	(農)第三十表	全
一 牛馬市場ノ買賣頭數及金額	(農)第三十一表	全
一 屠畜	(農)第三十二表	全
一 牛乳搾高	(農)第三十三表	全

一漁戶及漁人	(農)第三十表	全
一水產製造物產額及價額	(農)第三十一表	三月二十日
一海產物產額及價額	(農)第三十七表	全
一淡水產物產額及價額	(農)第三十八表	全
一農事會	(農)第三十九表	全
一商品輸出入	(商)第九表	全
一織物產額(一)(二)	(工)第二六表	全
一繭產額	(工)第三三表	全
一糸產額	(工)第四表	全
一屑糸產額	(工)第五表	全
一真綿蠶卵紙產額	(工)第六表	全
一綿糸產額	(工)第七表	全
一製藍生蠟漆汁產額	(工)第八表	全
一製茶產額	(工)第九表	全
一製糖產額	(工)第十表	全
一製鹽產額	(工)第十一表	全
一紙類產額	(工)第十二表	全

一蠶表只登登等麥稈紐產額	(工)第十三表	全
一油類產額	(工)第十四表	全
一陶器磁器產額	(工)第十五表	全
一新盤硯石材產額	(工)第十六表	全
一筆白墨產額	(工)第十七表	全
一漆器埋木地指物產額	(工)第十八表	全
一傘提灯摺附水線香產額	(工)第十九表	全
一葛粉温麵產額	(工)第二十表	全
一製草產額	(工)第二十一表	全
一煉瓦瓦產額	(工)第二十二表	全
一石炭消費高	(工)第二十四表	全
一漁船	(農)第三十五表	全
一陸運諸荷物數量及運賃	(交)第四表	全
一海運貨錢	(交)第五表	全
一日本形船舶所有者及船數	(交)第十二表	三月二十日
一市街諸車	(交)第十六表	全
一死因者ノ年齡區別	(衛)第一表	全

一 種痘	(衛)第二表	全
一 市街傳染病患者及死亡	(衛)第三表	全
一 地方病患者及死亡者	(衛)第四表	全
一 公私立業病院施治患者及死亡者	(衛)第五表	全
一 市街醫師	(衛)第六表	全
一 市街產婆續灸	(衛)第七表	全
一 藥舖及賣藥	(衛)第八表	全
一 市町村費支出豫算	(財)第一表	三月卅一日
一 市町村費收入豫算	(財)第二表	全
一 市町村備荒儲蓄物	(財)第三表	三月二十日
一 市町村基本財産	(財)第四表	會計年度後
一 質屋ノ貸金	(財)第八表	三月二十日
一 質屋ノ金利歩合	(財)第九表	全
一 海上保險	(財)第十表	全
一 生命保險ノ人員及保險金	(財)第十一表	全
一 救濟所	(財)第十二表	全
一 慈善ノ義捐金及義捐人員	(財)第十三表	全

二十二年訓令
第五十五號

第三十號訓令
第十九項追加

一 義捐金	(財)第十四表	全
一 縣會議員ノ投票	(官)第十七表	全
一 市街宅地ノ反別及地價	(戶)第十六表	全
一 商買種別	(商)第一表	四月十日
一 商賣種別	(商)第二表	全
一 市場ノ賣買品目及所在地	(商)第三表	全
一 市場ノ問屋仲買賣買金高	(商)第四表	全
一 米播種概況	(農)第十二表	五月十五日
一 茶概況	(農)第十三表	全
一 麥作概況	(農)第十四表	五月卅一日
一 菜種作概況	(農)第十五表	全
一 大麻播種概況	(農)第十六表	全
一 藍播種及移植概況	(農)第十七表	全
一 里道ノ坪敷延長及新開修繕	(土)第一表	五月卅一日
一 著大橋梁ノ長及幅	(土)第二表	全
一 橋梁ノ個所坪敷及新架々換修繕	(土)第三表	全
一 堤防ノ個所延長及築造修繕	(土)第四表	全

廿三年訓令
第十九號
加以四項追
廿二年訓令
第十號
加以三項追
加以四項追

溜池及水路修繕	(土)第五表	全	六月二十日
溜池及水路修繕費	(土)第六表	全	六月二十日
港津ノ築造及修繕	(土)第七表	全	六月二十日
上水ノ附屬管井戸ノ個所坪數及修繕	(土)第八表	全	六月二十日
養蠶概況(一)	(農)第九表	全	六月三十日
養蠶概況(二)	(農)第十表	全	六月三十日
大豆及小豆播種概況	(農)第十一表	全	六月三十日
馬鈴薯作概況	(農)第十二表	全	六月三十日
麥作付反別及收穫石高	(農)第十三表	全	六月三十日
米播種概況	(農)第十四表	全	六月三十日
大麻作概況	(農)第十五表	全	六月三十日
蠶作概況	(農)第十六表	全	六月三十日
市町村農支抽出精算	(財)第十七表	全	六月三十日
市町村農収天精算	(財)第十八表	全	六月三十日
大豆及小豆作概況	(農)第十九表	全	六月三十日
米作概況	(農)第二十表	全	六月三十日

馬鈴薯作概況	(農)第二十一表	全	十月卅一日
麥播種概況	(農)第二十二表	全	十一月十日
水田試作	(農)第二十三表	全	十一月十日
陸田試作	(農)第二十四表	全	十一月十日
米穀作付反別及收穫石高	(農)第二十五表	全	十一月十日
米ノ被害反別	(農)第二十六表	全	十一月十日
農事報	(農)第二十七表	全	十二月廿日

○訓令第二號
 明治二十三年十二月廿八號ヲ以テ報告例中改正追加ノ船籍證書ヲ要セザル船籍報告ノ件ハ明治二十五年十二月三十一日マテハ従前ノ通報告例第八交第十ノ様式ニ依リ報告スヘシ

明治二十四年一月十七日 郡市役所 町村役場

廿二年三月農第四千八百八十六號照會

明治二十四年八月十日印刷
明治二十四年八月廿日出版

編纂人

山口縣士族

佐武雄平

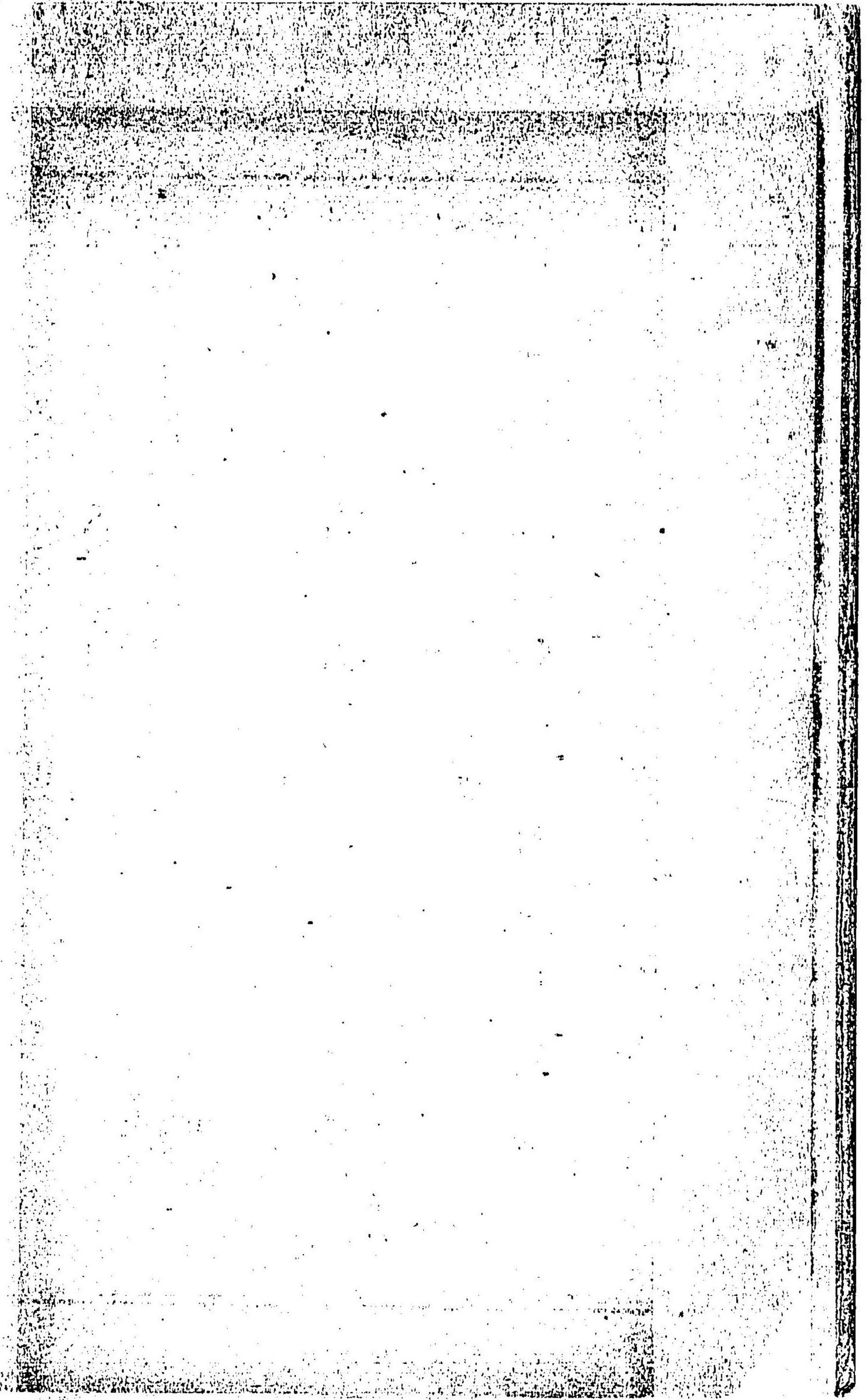
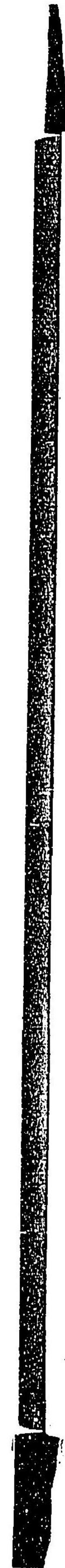
宮城縣仙臺市東三番丁
十三番地寄留

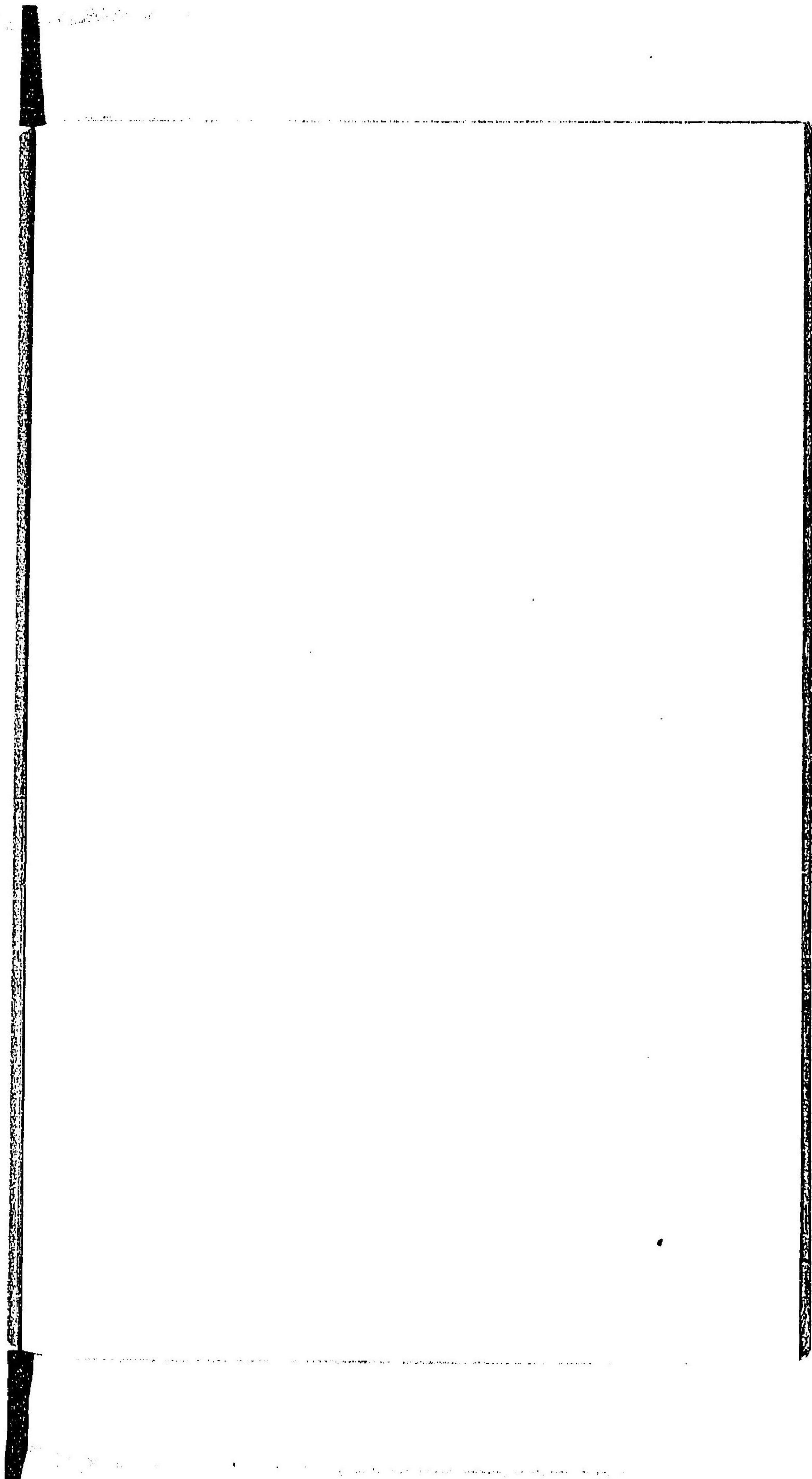
宮城縣士族

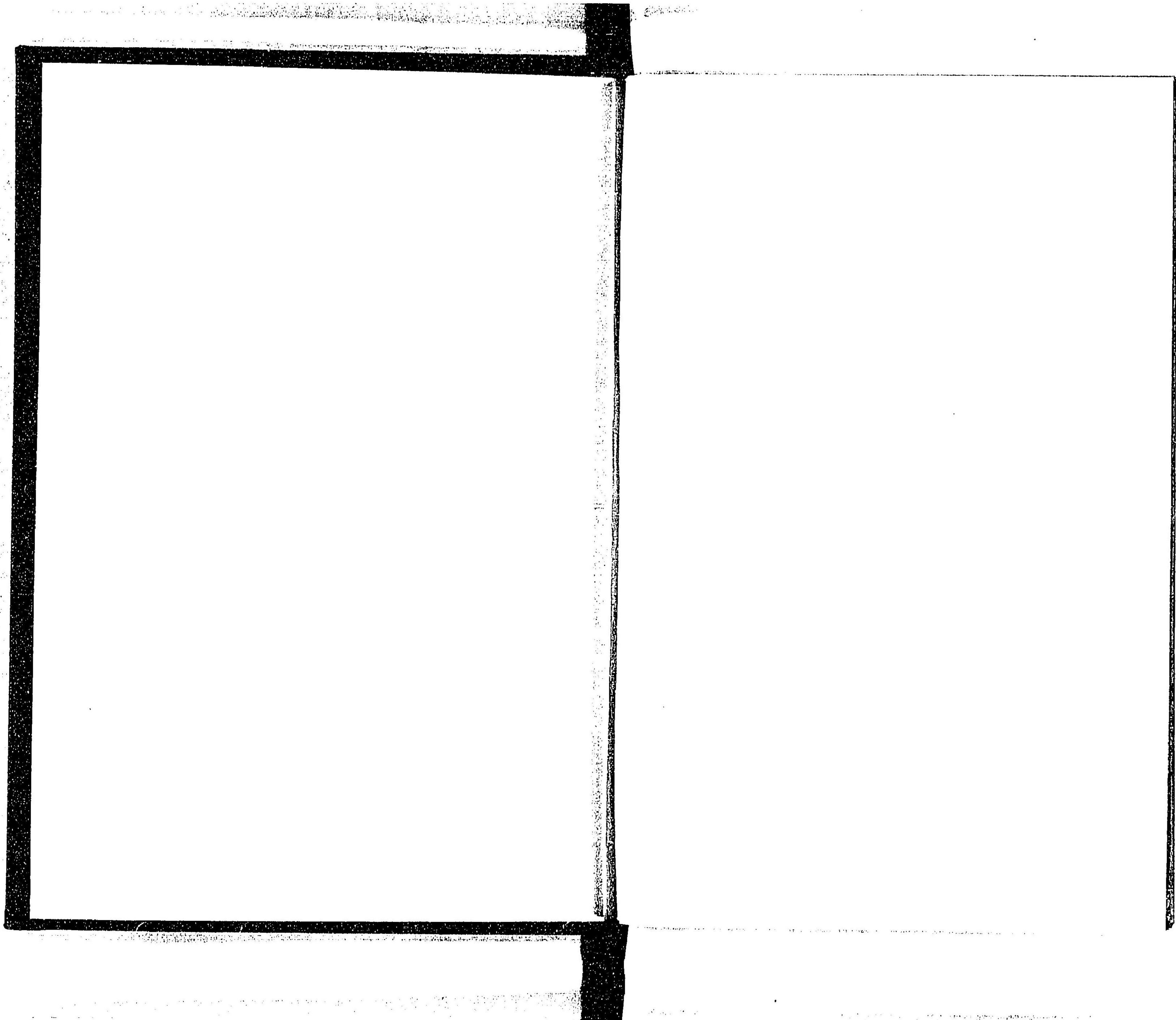
發行並

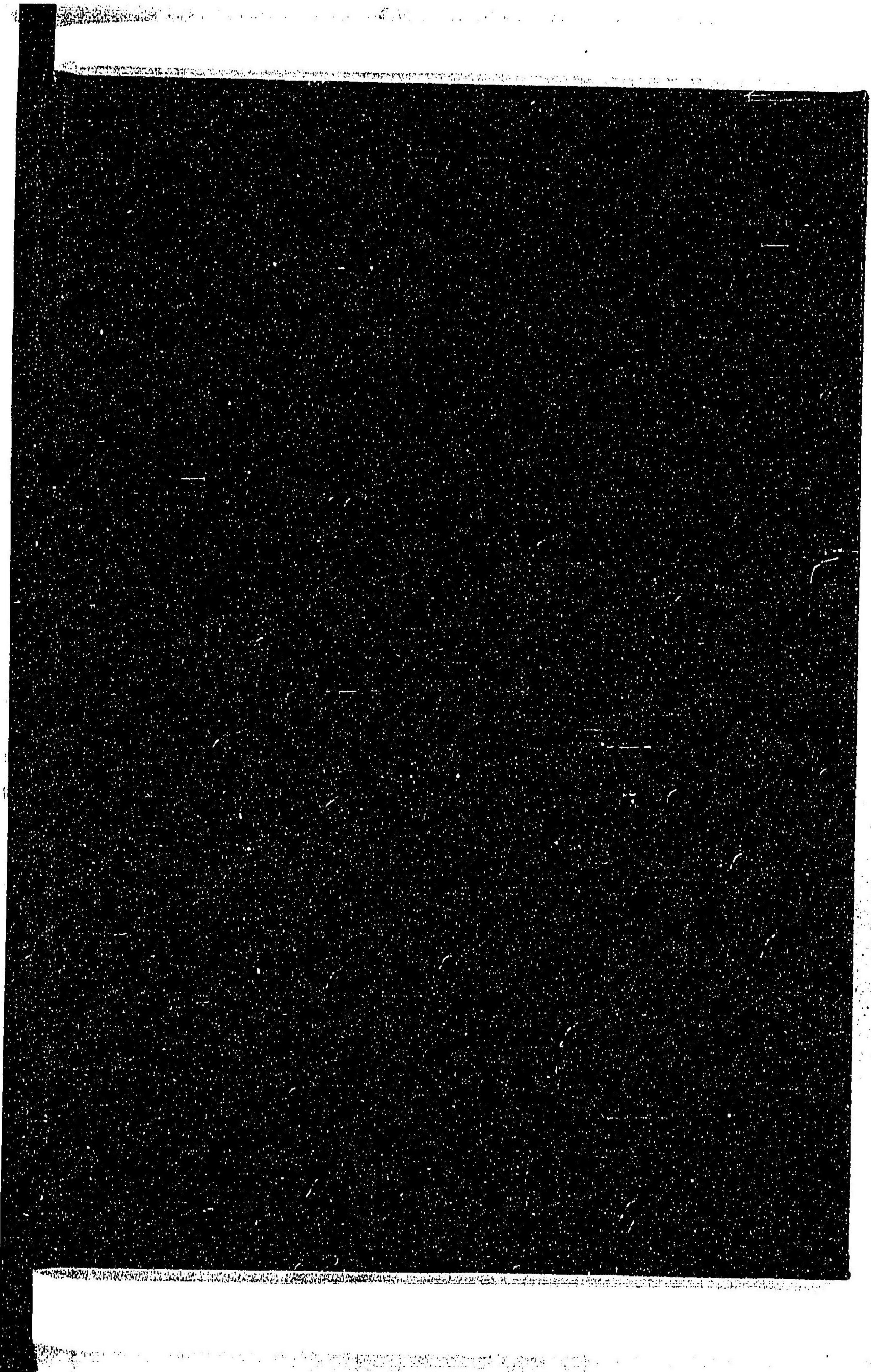
河東田寬林

宮城縣仙臺市表小路
一番地









禁電子式複写

031291-000-3

CZ-1113-17

現行宮城県布令全書

河東田寛林

M24

BBD-0440



